

会 議 録

会議の名称	平成２８年度第５回 藤岡地域会議
開催日時	平成２８年９月２７日午後６時３０分開会・午後７時１２分閉会
開催場所	藤岡総合支所旧議会棟 会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	・「後世に残したい栃木市の文化資源４８選」に掲載する地域の文化資源の選定について（文化課意見聴取） ・平成２７年度提案事業の進捗状況について（地域予算提案制度）
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	無し
その他必要事項	無し
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
◎会長 ○担当課	１ 開会 ２ 会長あいさつ ３ 議事 （１）「後世に残したい栃木市の文化資源４８選」に掲載する地域の文化資源の選定について（文化課意見聴取） <説明> 担当課に対し、協議事項の説明を求めた。 資料に基づいて説明した。
◎会長 ◎Ａ委員	<質疑・意見等> 委員に対し、意見を求めた。 栃木市の文化資源４８選の内、藤岡地域の文化資源６選の⑤に挙げられている篠山貝塚についてだが、現状は畑になっているが、その点はいかがか。また、現在は城ブームでもあり、藤岡城址についても地域の文化資源の一つとして注目していただければと考える。
○担当課	篠山貝塚の現状は、畑であり私有地でもあるが、篠山貝塚を地域の文化資源６選に挙げることで、貴重な文化資源として認識し知識を深めていただくことも期待した上で選定させていただいた。また、藤岡城址については、地域の文化資源６選には含まれていないが、地域会議の意見として選定すべきであるとの結論を出されれば、その旨を後日ご回答いただきたい。
◎Ｂ委員	国指定、県指定、市指定文化財の違いについてはどのようなものか。

○担当課	文化財は、その学術的な価値により指定を受けるが、その価値は、市、県、国の順で上がるもので、国指定となると相当に価値の高い文化財とすることができる。
◎会長	今回の意見聴取の回答期限は11月末日となっている。本日担当課から提示された地域資源6選について修正を求めるのであれば、今回に限らず次回の会議でも引き続き検討することも可能であるし、内容に異議が無ければこの会議で決定することもできる。いかがか。
◎C委員	担当課からの説明によると、藤岡地域の文化資源6選のみならず、6選の選定からは漏れたが地域の文化資源として各分野から選ばれた文化資源一覧についても市ホームページに掲載されるということである。ご意見が出たとおり、藤岡城址も文化資源として重要である。しかし、替わりにどの文化資源を6選から除外するかは難しい判断となるし、専門家の手により6選が選ばれたということであれば、この案のとおりでよろしいのではないかと考える。
◎D委員	この6選は、専門的見地から厳選されたものであり、特に意見が無ければこのままではよろしいのではないかと考える。
◎会長	＜採決＞ 他に意見がないため、ここで採決に入る。藤岡地域の文化資源6選については、案のとおりでよろしいか。
◎委員	— 了承 —
◎会長	では、適当と認める旨を回答することとする。
◎会長	議事の終了により担当課に退席を求めた後、次の議題に入ることを述べた。
◎会長	(2) 平成27年度提案事業の進捗状況について(地域予算提案制度)
◎会長	＜説明＞
○事務局	事務局に対し、協議事項の説明を求めた。
◎会長	資料に基づいて説明した。
◎E委員	＜質疑・意見等＞
◎事務局	委員に対し、意見を求めた。
◎会長	観光案内看板の裏面のデザインについてであるが、ぜひ、すべての渡良瀬遊水地キャラクターをデザインに取り入れていただけるよう要望する。
◎F委員	ご要望については、所管課にお伝えいたします。
◎E委員	観光案内看板のデザインにご協力いただいたF委員から補足があればお願いしたい。
◎C委員	キャラクターのデザインについては、全キャラクターが集合したデザイン案も所管課に提出させていただいたので、その後は所管課において進めていただいていると認識している。
◎E委員	すべての渡良瀬遊水地キャラクターを漏れなく数体ずつ施工予定の5か所の観光案内看板にデザインしていただきたいと考えている。
◎C委員	看板裏面のデザインについては、予算的に可能であれば、20数体のキャラク

	ターを数体ずつに分けて採用し5か所を巡るとすべてのキャラクターを見ることができるというようにしてもらいたい。予算的なところを所管課に確認をしていただければ良いのではないかな。
○事務局	本日いただいたご意見については、所管課にお伝えさせていただく。
◎F 委員	キャラクターデザインのデータ作成についても、必要とあらば協力させていただく。
◎G 委員	今回リニューアル対象とならない案内看板への対応については、撤去するのか別途予算を組んでリニューアルするのか、方向性は決まっているのか。
○事務局	今後の方針についての所管課からの情報は今のところ届いていない。しかし、今回地域予算でリニューアル対象とならなかった看板の今後の取り扱いについては、委員から情報提供を求める声がある旨所管課に伝えさせていただく。
◎会長	他に意見等がないため、次の議題に入ることを述べた。
	(3) その他
◎会長	委員に対し、その他の協議事項の有無について確認した。
◎会長	特にないため、議事の終了により以降は事務局が進行する旨を述べた。
	4 その他
○事務局	委員に対し、その他の連絡事項等の有無を確認した。
◎D 委員	ー 栃木市市民会議第12回全体会及び総合政策部会の出席報告 ー
○事務局	(事務連絡2点)
	・栃木市地域自治交流会の開催について ・まちづくり懇談会ふれあいトークの開催について
○事務局	次回会議は付議案件等の状況により開催日時を決定し、通知することを連絡した。
	5 閉会
○事務局	午後7時12分をもって第5回藤岡地域会議を閉会する旨を宣言した。

別紙 出席者及び事務局職員

出席者（委員）

会 長 小曾根 慎 一
委 員 飯 塚 俊
委 員 池 田 昇
委 員 関 口 定 幸
委 員 田 村 孝 子
委 員 酒 井 一 則
委 員 萩 原 繁

副会長 田 中 廣
委 員 山土家 力
委 員 石 川 悦 史
委 員 田 中 潤
委 員 毛 塚 麻由美
委 員 山土家 光 幸
委 員 町 田 佳 子

欠席者（委員）

委 員 小笠原 義 仁

委 員 福 地 智 子

出席者（事務局）

総合政策部藤岡地域づくり推進課（藤岡地域まちづくりセンター）

飯 塚 勝（課長）

山 市 進（主幹兼地域づくり推進係長）

亀 田 ミユキ（主査）

五十畑 文寛（主査）

出席者（担当課）

教育委員会生涯学習部文化課

大 出 光 一（課長）

金 子 真 也（主事）